

平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	利根運河記念イベント事業			会計	款	項目	大	小
政策	05	5節	賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	主管課	流山本町・利根運河ツーリズム推進課			
施策	5-5	特色ある観光の育成と創設		主管課長	恩田 一成			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民、来訪者	意図	利根運河通水125周年を機に、記念式典を実施し、歴史と文化の継承と地域の活性化を図る。
事業内容	記念式典の実施並びに、利根運河株式会社の名が刻印されている歴史的に貴重な「手水石」を建立。			
事業開始から現在までの状況変化	単年度事業のため平成27年度で終了。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	記念式典の参加人数			200	人
②							
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果	「広報ながれやま」で通水125周年特集を組むなど、広く情報発信ができ、歴史の継承へとつながった。				目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 式典の参加人数200人でもわかるように、利根運河通水125周年をトリガーとした地域活性化までには至っていないが、広報ながれやまで利根運河の歴史について掲載を行ったり、手水石を建立するなど、歴史の継承としての意味合いは大きいものと思料する。		
事務事業のコスト		平成25年度	平成26年度	平成27年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)				4,251,160			
事業費(b)(円)				1,992,160			
うち一般財源							
職員給与費(c)(円)				2,259,000			
人役・職員(人)				0.30			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	VII 終了（事業を終了すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H27)の改善計画	【新規事務事業により記載なし】	③取組の課題	記念式典は、歴史の継承としての意味合いが高いことから、地域住民と連携した開催運営が望まれる。
②今年度(H27)に実施した取組	【新規事務事業により記載なし】	④今後の改善計画	地域住民を委員とするなど、実行委員会形式で運営。